



SDGs 達成に向けた取組み

この町に住み続けられる環境を 働きやすい職場づくりへの社内改革と、個々の生活の基盤づくり



目的・背景

新居浜で育った人も、市外県外から来た人も、いろいろな人がこの町に住み続けられる、この町で暮らしていきたいと思えるように、企業としてできる環境構築に取り組んでいます。より働きやすく、より健康で、やりがいや楽しみ、コミュニティを作ること等、できることから取り組んで、持続可能なまちづくりに寄与することが最終目的です。

具体的な取組内容

① 【レベニロッソ NC の応援】

レベニロッソ NC は四国サッカーリーグに所属する地域のアマチュアチームです。リーグ戦への参加だけでなく、地域密着でさまざまな活動を行うレベニロッソ NC の応援を通じて、スポーツ振興と地域社会活性化への貢献を目指しています。



② 【年間休日数日の増加】

令和 6 年度は、社員の年間休日数日の増加に取り組みました。



③ 【産前産後休業、育児休業制度の利用促進】

社内報で、制度の詳細や申請の仕方、令和 6 年の実績などを掲載し、制度利用の啓蒙活動を行っています。制度を利用する人だけでなく、その周りの人にも知ってもらい、働きやすい職場を目指します。



成 果

- ① 地域に根付くつながり
 - ② 年間休日数日の増加を実現
 - ③ 男性女性に関わらず、育児休暇取得率の上昇
- ① 当社には、レベニロッソ NC の選手として活躍している社員がおり、仕事とサッカーの両立に加え、地域清掃やジュニアサッカー教室などを通じて地域貢献しています。仕事があり、サッカーを続ける場所があり、地域の人の輪ができることで、この街で生活の基盤を築いています。また、選手だけでなく、応援する有志の社員もどんどん増えてきました。これまではなかった、新しい行事、コミュニティができています。
- ② より働きやすい会社を目指し、改革の途中です。社員がより良い環境で長く働けるよう、福利厚生等のソフト面と合わせて、休日数日の増加等のハード面の改革にも取り組んでいます。
- ③ 育休取得率の上昇は、複合的な理由からですが、社内報での紹介も、徐々に（特に男性社員が）休暇を取りやすい環境を作る一端を担っています。

担当者の思い

社内報で毎号、社内のさまざまな SDGs を紹介していますが、SDGs というワードをきっかけに、みんなが新しい活動を始めていると感じます。大きなプロジェクトは難しいですが、“今より少し良くしよう”の積み重ねを続けていきたいです。
(管理部 続木)